

各 位

上場会社名	株式会社 フォーサイド・ドット・コム
代表者	代表取締役 安嶋 幸直
(コード番号)	2330)
問合せ先責任者	取締役財務部長 飯田 潔
(TEL)	03-5339-5211)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年11月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成22年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年1月1日～平成22年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,000	700	700	560	252.45
今回発表予想(B)	4,014	△998	△992	△1,490	△671.71
増減額(B-A)	△2,986	△1,698	△1,692	△2,050	
増減率(%)	△42.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成21年12月期)	6,126	46	225	397	175.70

#### 修正の理由

当社グループでは、今期e-booksビジネスに特化した事業ポートフォリオの組み替えにより、電子書籍に特化してコンテンツ事業の拡大を図る為、フィーチャーフォンに加え、グローバルで加速するスマートフォンに対応したアプリケーションの開発・供給体制を整備するとともに、出版社などの権利元からのライセンス獲得にも注力してまいりました。これらの体制が整い始めた下期以降にて、フィーチャーフォン及び新たなスマートフォン対応プラットフォームへも電子書籍中心のコンテンツを大量に提供をし、効果的なプロモーションの実施と、コンテンツ資産の売却の売上も含め、コンテンツ事業の売上を見込んでおりました。しかしながら、衰退期にあるフィーチャーフォン向け音楽コンテンツ資産の売却タイミングが遅れたこと及び、プロモーションの抑制により、当初見込んでいた計画よりも減収となりました。

営業利益につきましては、売上減少による影響による減収とともに、前払広告保証金を全額費用化したことから、損失計上となりました。

当期純利益につきましては、貸倒引当金戻入等の特別利益が生じたものの、売上減少による影響により、事業整理に伴う資産の除却損、投資有価証券売却損等の特別損失を計上するとともに、e-booksビジネスを取巻く環境がめまぐるしく変化する中、現時点において適切な年間予想値を算出することは困難と判断し、繰延税金資産全額の取崩しによる、法人税等調整額を計上し、損失計上となりました。以上の結果、誠に遺憾ながら、当期業績を上記の通り修正するものであります。

以上